

# サギソウから見る環境保全と 生物多様性・絶滅危惧種について

とても美しい花を咲かせる野生ラン「サギソウ」は、開発や乱獲により絶滅に瀕しています。京都府山城地区の中学・高校・及び大学が連携して取り組んでいるサギソウの研究や保護活動を紹介し、また、京都府立植物園で取り組んでいる絶滅危惧種保護の取り組みも紹介し、環境保全と生物多様性について考える機会を提供します。

日時: 2015年 3月14日 (土曜日)

13:00受付、13:30開始

場所: 京都府立植物園 2階研修室



## プログラム

- サギソウの紹介～野生ランとしての魅力と絶滅危惧・生物多様性について  
武田征士 (京都府立大学生命環境科学研究科)
- 絶滅寸前種 サギソウ復活プロジェクト (生徒による取り組み紹介発表もあり)  
尾野和広 (相楽東部広域連合立 笠置中学校校長)
- システム園芸科のノウハウを活かしたサギソウ栽培法の確立  
京都府立木津高校・システム園芸科 生徒
- 京都府立植物園での絶滅危惧種保護の取り組み  
肉戸裕行 (京都府立植物園 技術科職員)

## 京都府立植物園アクセス

JR京都駅・近鉄京都駅・阪急烏丸駅から  
京都市営地下鉄「北山駅」下車

\*シンポジウムへの参加は無料ですが、  
植物園入園料(大人200円)が必要です

京都府立大学・府立植物園連携企画

中高大教育機関連携企画

